

大串ひろやす通信

発行責任者 千代田区議会公明党議員団 大串ひろやす 〒102-0083 千代田区麹町2丁目14-305 Tel/Fax 03-3221-1554 <http://www.h-ogushi.com/>

この通信では

「調査なくして発言なし」とは公明党の伝統です！会派の調査研究の成果を定例会ごと通信として発行しています。ご意見、ご感想をお待ちしています！



ページ	コーナー	内 容
1	トップページ	社会が行政に依存してしまう！
2-3	本会議質問	豊かな地域社会の実現へ平成26年度予算を編成
4	ちょっと教えて	新たな基本計画について教えて！
4	朗 報	地域福祉活動提案事業がスタート！
-	コラム	Word Happiness Report 2013 自然災害と社会災害 小鯖地区の防災対策

社会が行政に依存してしまう！



全議員が参加する予算特別委員会を構成し、平成26年度予算を審議した。私は現在策定中の第三次基本計画についてと公会計改革について総括質疑を行った。特に、基本計画の改定については以下の3点を質問した。計画の性格は、従来の行政のための行政計画から区民と共に公共を担う公共計画であるべきでは。期間は10年とし、前半の5年は数値目標を設け、後半の5年は数値目標のない展望計

画としてはどうか。計画案では、主語が「区が」、「区は」となっているが、これは従来の計画同様行政を意味しているのか、または行政、区民、企業など広い意味での区民を意味しているのかわからない。行政が主語だとすると、**社会が行政に依存してしまうこと**につながる。この点注意して改定を行うべきだ。行政はあくまで社会の補完であるからだ。

答弁では「住民自治は重要である。行政としてはその取り組みを支援していく。そうした視点から、従来型の行政計画の枠を超えた計画としていきたい。また改定方針案、また文面の主語についても精査していく」と。改定基本計画に期待したい。

豊かな地域社会の実現へ 平成26年度予算を編成



26年第1回定例会 「世界幸福度報告書」を紹介

1. 平成26年度予算の 目標と特徴は何か

問 区長選挙後初の議会で、区長は今後の区政運営の基本方針を述べた。「豊かな地域社会」の実現を目標として掲げ、そのためには 地域コミュニティの強化と 多くの人々の参加と協働に取り組むことが必要であるとした。特に、コミュニティに関しては、「東日本大震災を始め、独居老人の孤独死、いじめ問題など(の)課題(に対し)まさに現在、ご近所の底力、地域コミュニティの意義・重要性を改めて見つめなおす時がきている」とその重要性を強調した。この「豊かな地域社会」を目指すとしたことは、3.11大震災の教訓にも通ずるものとして大いに評価する。平成26年度予算はその実現に向けて初の本格的編成となる。そこで、区長に改めて予算の特徴、目指すものは何かを問う。

答 区長答弁
豊かな地域社会とは「孤立することなく、つながりや助け合いを実感できる社会」「地域のさまざまな課題を共有し、その解決に向けて主体的に取り組める社会」などが総体的に実現される社会である。こうした点を意識して26年度予算の編成を行った。改定基本計画の中でもこの視点を明確にしていく。

コラム1

World Happiness Report 2013
人間の幸福と尊厳で計る指標「幸福度」

国 連は、昨年の9月「世界幸福度報告書2013」(Word Happiness Report 2013)を発表した。国連では、現在の国の豊かさを計る代表的な指標となっているGDPの限界を認識するとともに、新しい指標の開発を目指している。国の豊かさを本来の人間の幸福や尊厳で計ろうという「幸福度」だ。日本も提案していたものだ。2011年7月には、国連で国連加盟国に幸福度の調査を行い、結果を公表し公共政策に生かすとの決議、通称幸福決議が成立した。2012年4月に、ブータン首相が議長になり国連ハイレベル会合が実現し、最初の「世界幸福度報告書」が発表される。今回はその2回目となるものだ。第1位はデンマーク、2位がノルウェー、3位スイス、4位オランダ、5位スウェーデンとなっており、北欧諸国が上位を占めている。日本は、43位だ。(前年は44位)

幸 福度を計る基準は7項目ある。 と が富裕度、社会の支え、健康度、選択の自由度、社会の寛容さ、政治のクリーン度だ。この新たな指標に私も賛成だ。それにしても、ものが豊かで、治安も良く、便利な国日本がどうして幸せでないのだろうか。報告書をきちんと分析し今後の政策にかかしていかなければならない。

3.11大震災の教訓を活かせ

2. 区の防災・減災対策は どう変わるのか

問 3.11大震災を受けて、防災対策の大きく変わった点は、コミュニティの重要性が認識されたこと（小鯖地区が良い例（コラム3）） 防災対策に女性の視点が入ったこと、防災・減災に限らないが、システムや行政への過度な依存は危険であることが認識され、その分社会の厚みを作り社会の底上げを図っていくことが重要視されるようになったことなどが考えられる。そこで、区として東日本大震災を受けて、防災・減災対策はどう変わったのか。

答 危機管理担当部長答弁
「社会の厚みをつくり、社会の底上げを図っていく」ためには、千代田区災害対策基本条例が掲げる「協助」の理念の実現が不可欠である。地域コミュニティの醸成や、千代田区にかかわる広範な人々との連携など、「協助」の実現に向けた課題に、引き続き全庁的に取り組んでいく。



3. 教訓を活かした 新たな防災教育を

問 想定にとらわれず自分で考え自分で判断し行動できるようになるという釜石の奇跡を生んだ防災教育が注目されている。大いに参考にし今後の防災教育に生かしていくべきでは。

答 子ども教育部長答弁
子ども一人一人が自ら判断し、自らの命を主体的に守る行動力を身につけることにつながる防災教育を行っていく。

コラム2

自然災害と社会災害

日 本の今の社会に警鐘を鳴らすのは、昨年各区民集会で防災講演を行った山村武彦氏だ。著書「近所の精神」の中で以下のように述べている。「恐ろしいのは自然災害だけではありません。日本だけでも毎年、自然災害の数倍もの犠牲者を出す深刻な災害があります。いじめを苦しめた自殺を含め自殺者が毎年3万人を超え、無縁死は年間32000人に及び、孤立死は65歳以上だけで15000人に達しています。私はそれを社会災害と呼んでいます。」と。そしてその対策については隣組のような共同体が必要であるとして、「今、求められる隣組は、国家や為政者の道具ではなく、強制され押し付けられることのない自分たちが自分たちのために役立つ自由な真の共同体です。自然災害と社会災害を克服することを目的とする人と人を結び合うための共同体です。」と述べている。行政になんとかしろというのではなく、真の共同体の構築、また共同体の自治こそが必要であり、このことが自然災害と社会災害を克服できると述べる。私も全く同感だ。

ちよっと教えて



朗報



新たな基本計画について教えて！

地域福祉活動提案事業がスタートします！



現在の基本計画(平成22年9月策定)

現在の基本計画は期間5年で今年度が最終年度となります。そこで新たな基本計画の策定を今進めています。私は、新たな計画が従来の庁内の行政計画という枠を超えるものとなることを期待しています。それは、目指すべき千代田区の将来像を行政と区民、企業などが共有し共に取り組むための計画、また公共を皆で担うための計画です。計画の性格も行政計画から公共計画への転換となります。計画案では、目指すべき将来像として「豊かな地域社会」の実現を掲げ、そのためにはコミュニティの強化と多くの区民の参加と協働が必要としています。私も賛成です。新たな基本計画に期待！

地域福祉活動提案事業とは社会福祉協議会が行う事業です。団体の活動内容を提案していただき、審査会で採択された活動に対して活動費の助成を行うほか、活動の継続性を担保するために専門の助言者からアドバイスも受けることができます。行政と地域を結ぶ社会福祉協議会の役割はますます重要となっています。中間支援組織としての社協に期待！

コラム3

小鯖地区の防災対策

気仙沼市唐桑町小鯖地区は自治会として自主的に防災に取り組み大震災でも被害を最小に抑えることができた地区である。山村武彦氏の「近所の精神」(コラム2)で詳しく紹介されている。さっそく現地を訪ね、地区の事務局長から話を聞くことができた。アンケート調査の実施と安否確認家族カードの作成、また避難マップの作成と防災訓練の実施など自治会としての取り組みには正直驚かされた。近くにある小学校は、小鯖地区の防災訓練と一緒に参加したそうだ。そこで学校は高いところにあるので家には帰らない方が良くということを子どもたちは学ぶ。そのことがあって子どもたちは全員学校にいて助かった。なぜここまでできたのかと問うと、「二つは地区全員がお互いを知っていること、もう一つは自分ちの責任だからという意識があったからです」との返事が返ってきた。地域のコミュニティと他に依存せず自らの判断で行動するということの大切さを改めて学ぶことができた。今後の防災対策に生かしていきたい。

編集後記

☒ の公式ガイドブックは、春の「さくらガイド」と秋の「文化・芸術ガイド」そして「子育てガイド」の3冊があります。いずれも区民の方に好評です。私は、予算についても作成してはどうかと今回も提案しました。

A5判サイズで持ち運びに便利だからです。通信を読まれての感想やご意見をお寄せくださると嬉しいです。

千代田区議会議員 大串 ひろやす